

① 色の種類について述べた次の文の ( ) にあてはまる言葉を入れなさい。

(1) 色は、大きく無彩色と有彩色に分けられる。  
 無彩色とは (黒) (白) (灰色) のことで、それ以外の色はすべて有彩色である。

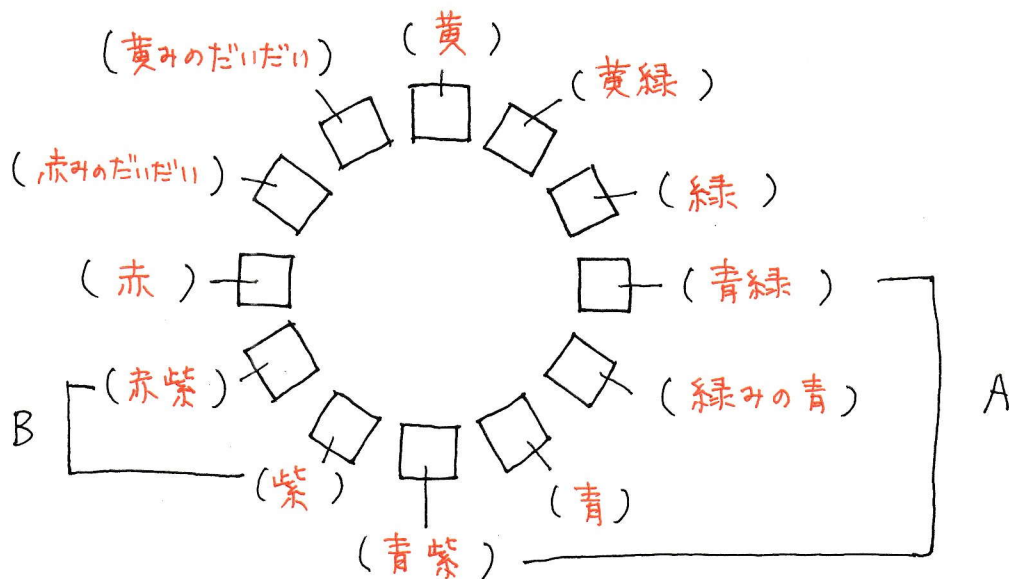
有彩色は色合いを示す (色相)、明るさを示す (明度)、鮮やかさを示す (彩度) で構成されており、これらは (色の三要素) と呼ばれている。

(2) 明度は無彩色ももっているが、すべての色の中で明度が最も高い色は (白) であり、最も低いのは (黒) である。

またそれぞれの色相の中で、最も彩度の高い色を (純色) という。

② 次の色相環の図を見て、下の問いに答えなさい。

(1) 次の ( ) にあてはまる色の名前を答えなさい。



(2) 色相環で、向かい合う関係にある色のことを何といいますか。  
 (補色)

またその関係にある色の名前を一組答えなさい。  
 (赤) と (青緑)